

## 第4学年 理科

### 教科目標

- ① 空気や水、物の状態の変化、電気による現象の力、熱、電気の働きと関係付けながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究したりものづくりをしたりする活動を通して、それらの性質や働きについての見方や考え方を養う。
- ② 人の体のづくり、動物の活動や植物の成長、天気の様子、月や星の位置の変化を運動、季節、気温、時間などに関係付けながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、生物を愛護する態度を育てるとともに、人の体のづくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境とのかかわり、気象現象、月や星の動きについての見方や考え方を養う。

### 学習計画

月	単元・題材名	時数	学 習 活 動
4	○ 春と生き物	8	・ 身近な動物や植物を探したり育てたりして、春の動物の活動や植物の成長を季節と関係付けながら調べる。
5	○ 天気による気温の変化	5	・ 1日の気温の変化を調べ、天気と1日の気温の変化とを関係付け、天気の様子について考える。
	○ 体のつくりと動き	7	・ 自分の体を触って、骨や筋肉の動きを調べる。
6	○ 電気のはたらき	16	・ 乾電池や光電池に豆電球やモーターなどをつなぎ、豆電球の明るさやモーターの回り方などを電流の強さと関係付けながら調べる。
7			・ 乾電池や光電池とモーターを使ったおもちゃや道具を作る。
	○ 夏と生き物	6	・ 身近な動物や植物を探したり育てたりして、夏の動物の活動や植物の成長を季節と関係付けながら調べる。
	○ 夏の星	1	・ 夏の星を観察し、星の色や明るさ、星の特徴について気付く。
9	○ 月と星	6	・ 月や星を観察し、月や星の位置を調べ、月や星の動きについて知る。
10	○ とじこめた空気と水	6	・ 閉じ込めた空気および水に力を加え、その体積やおし返す力の変化を、空気および水の性質と関係付けながら調べる。
11	○ 秋と生き物	6	・ 身近な動物や植物を探したり育てたりして、秋の動物の活動や植物の成長を季節と関係付けながら調べる。
12	○ 深まる秋と生き物	1	
	○ もののあたためり方	12	・ 金属、水および空気をあたためたり冷やしたりして、それらのあたためり方を物の性質と関係付けながら調べる。
	○ 冬と生き物	4	・ 身近な動物や植物を探したり育てたりして、冬の動物の活動や植物の成長を季節と関係付けながら調べる。
1	○ 生き物の1年	2	・ これまでの観察記録をもとに、季節後との生き物の様子をまとめる。
	○ 冬の星	1	・ 冬の星を観察し、星の色や明るさ、動きを調べ、星の特徴や動きについて調べる。
2	○ ものの温度と体積	8	・ 金属、水および空気をあたためたり冷やしたりして、それらの体積の変化を温度と関係付けながら調べる。
3	○ 水のすがた	8	・ 水が水蒸気や氷になる様子を観察し、水の変化を温度と関係付けながら調べる。
	○ 水のゆくえ	8	・ 水が蒸発したり結露したりする様子を観察し、それらの現象を水と水蒸気の変化と関係付けながら調べる。
授 業 時 数 の 合 計			105時間

## 理科の評価は

観 点	評 価 基 準	評 価 方 法
自然事象への関心・意欲・態度	自然の事物・現象に興味・関心をもって追究し、生物を愛護するとともに、見いだした特性を生活に生かそうとしているかどうかという観点から見ます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習態度</li> <li>・ 発表、発表内容</li> <li>・ 観察の様子</li> <li>・ 観察記録</li> <li>・ ノート</li> <li>・ テスト</li> </ul> などから総合的に評価します。
科学的な思考・表現	自然の事物・現象の変化とその要因とのかかわりに問題を見だし、変化と関係する要因について考察し、表現して、問題を解決しているかどうかという観点から見ます。	
観察・実験の技能	簡単な器具や材料を見付けたり、使ったり、作ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を分かりやすく記録しているかどうかという観点から見ます。	
自然事象についての知識・理解	空気や水の性質や働き、物の状態の変化、電気による現象や、人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境とのかかわり、気象現象、月や星の動きなどについて実感を伴って理解しているかどうかという観点から見ます。	